

Ⅲ 水道工事標準図編（付属設備）

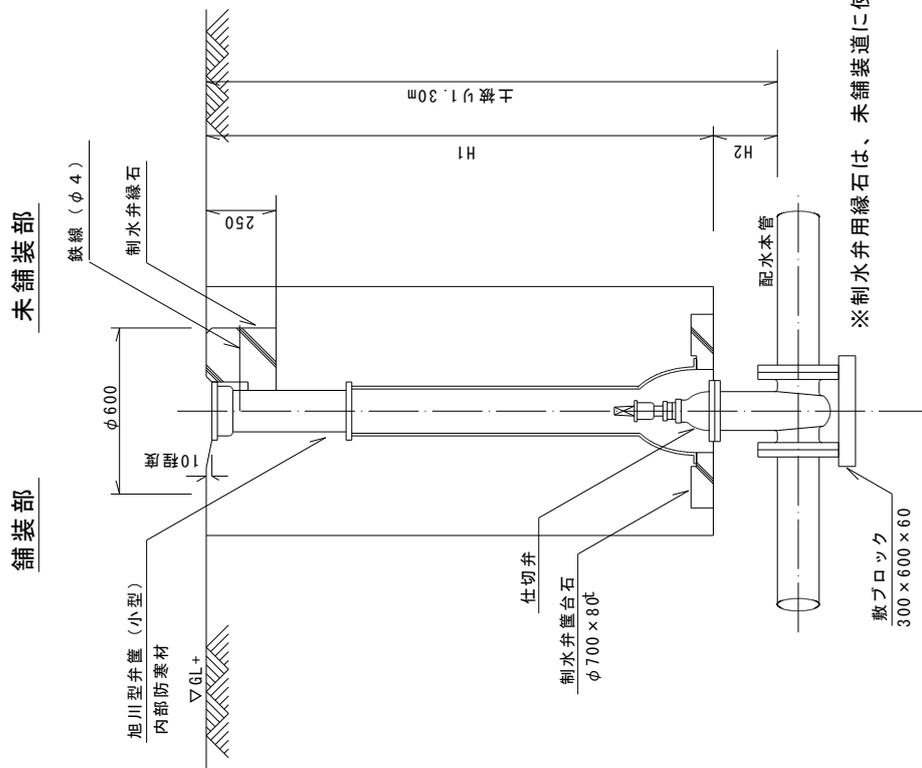
Ⅲ 水道工事標準図編（付属設備）

目 次

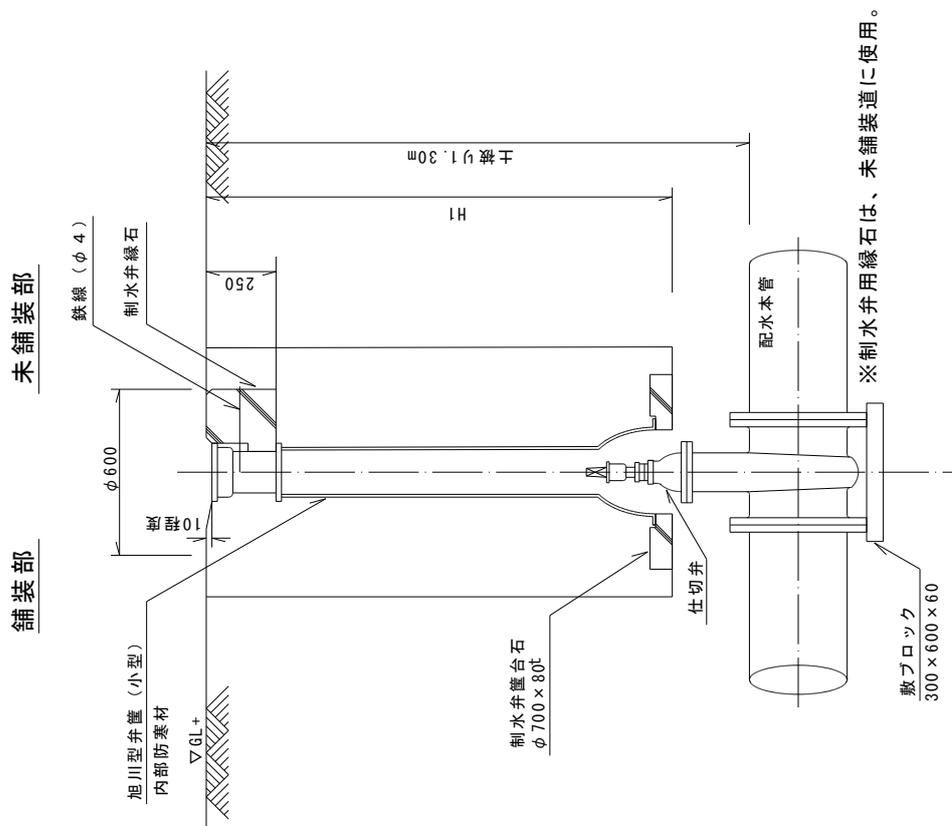
1	制水弁筐据付標準図	1
2	制水弁筐	3
3	制水弁筐用縁石・台石	5
4	制水弁室設置標準図	6
5	制水弁銘板設置標準図	9
6	制水弁銘板	10
7	消火栓据付標準図	13
8	消火栓標識据付標準図	16
9	空気弁室標準図	19
10	空気弁用人孔鉄蓋	20
11	制水弁等標識据付標準図	21
12	止水栓筐	22

制水弁筐据付標準図

～φ100仕切弁用



φ150以上 仕切弁用

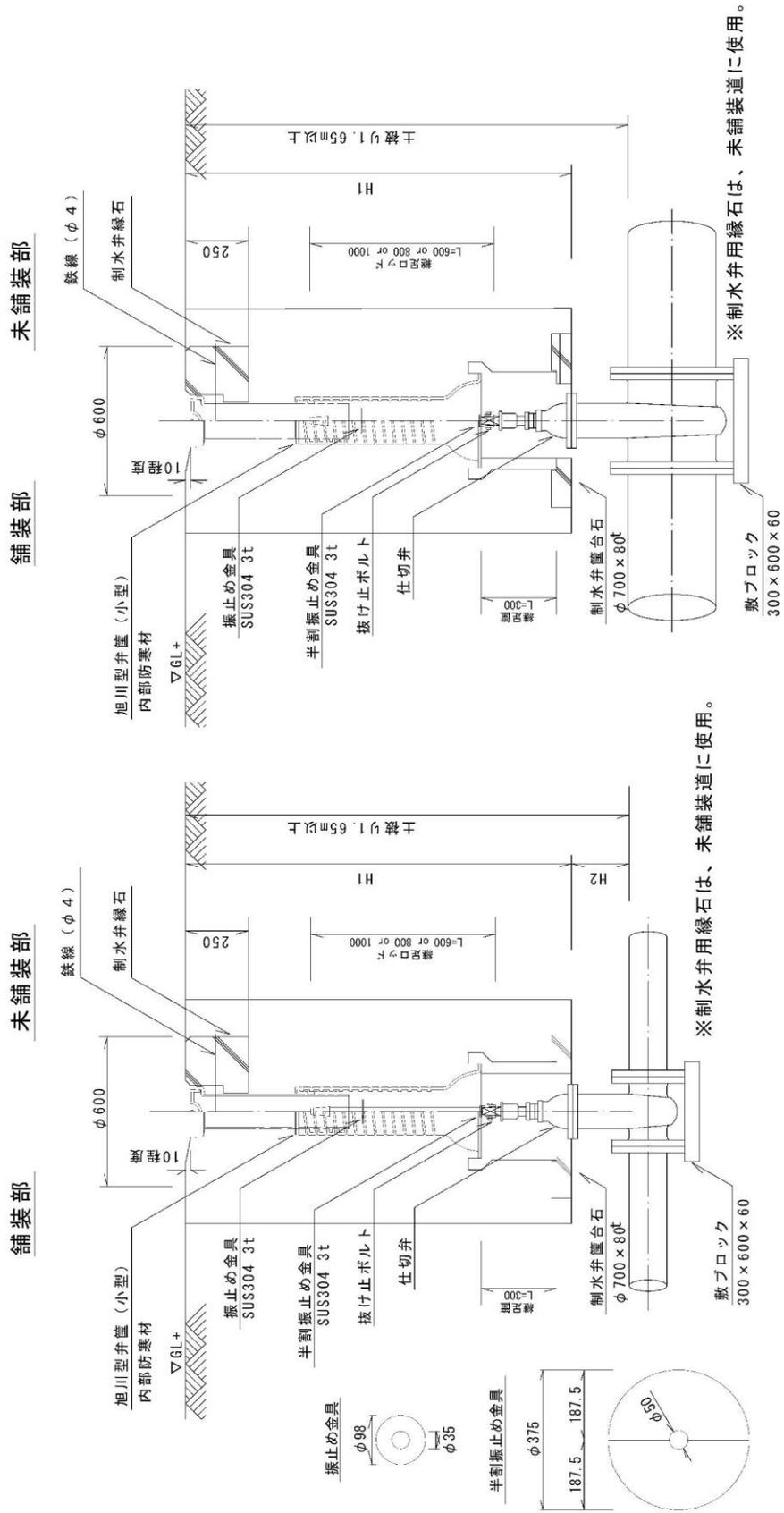


制水弁据付標準図

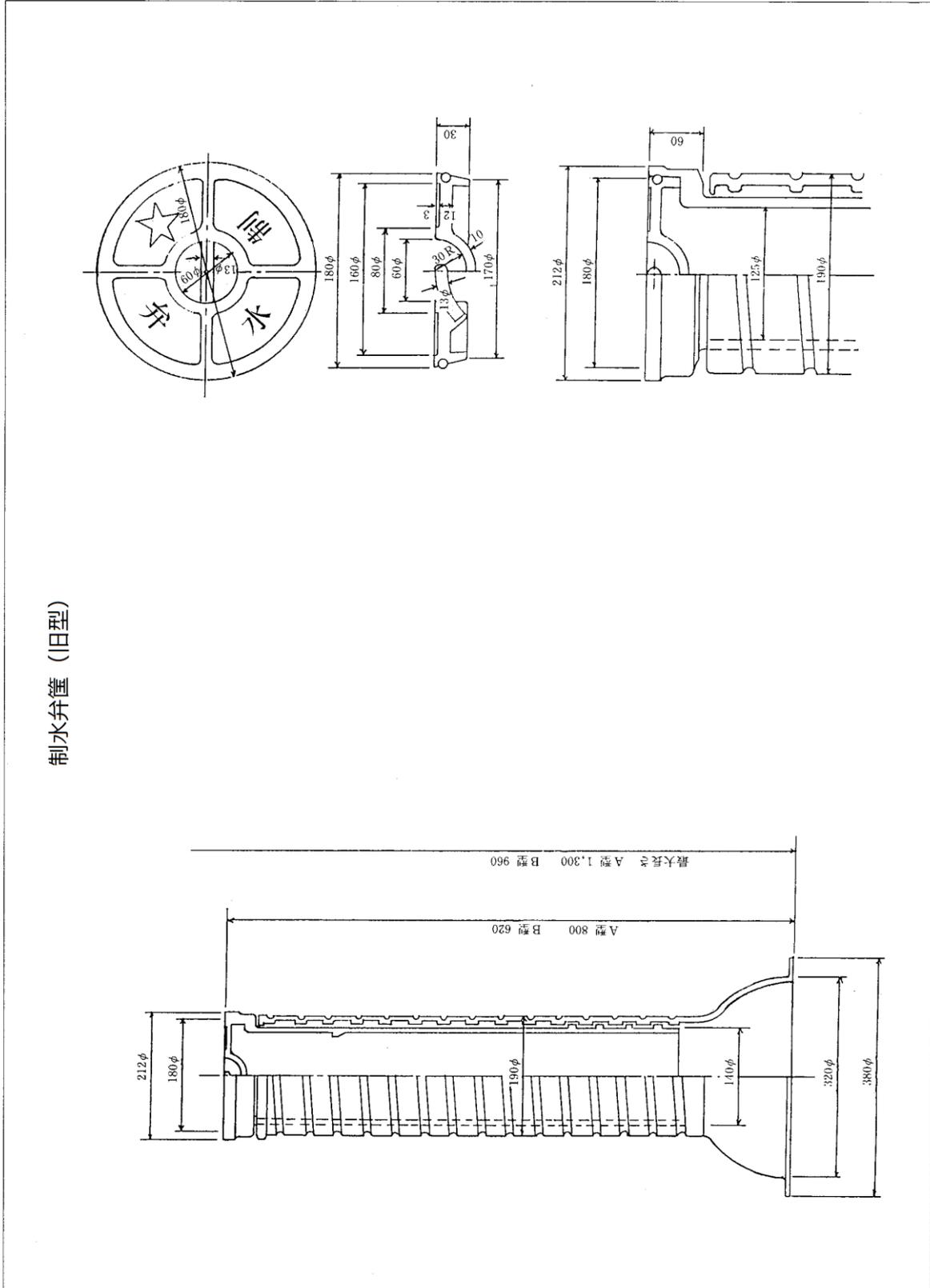
(継足ロット有)

～φ100仕切弁用

φ150以上 仕切弁用

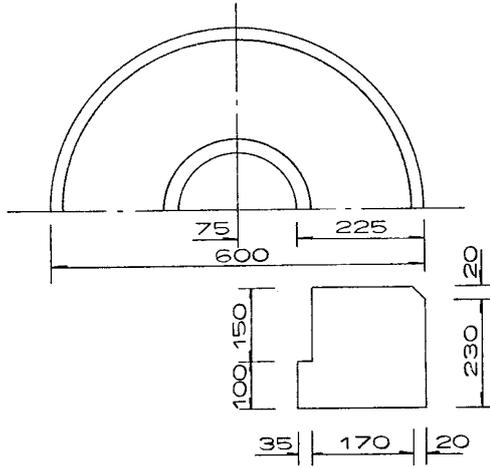


2 制水弁筐(1) (旧型)

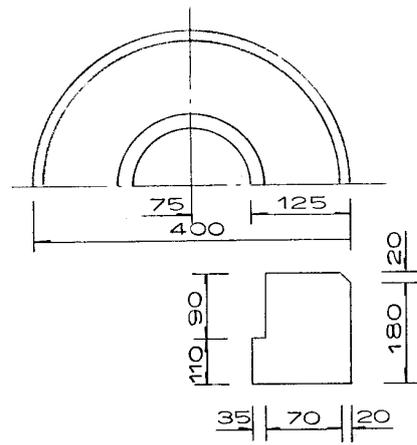


3 制水弁管用縁石・台石

制水弁用縁石（車道用）

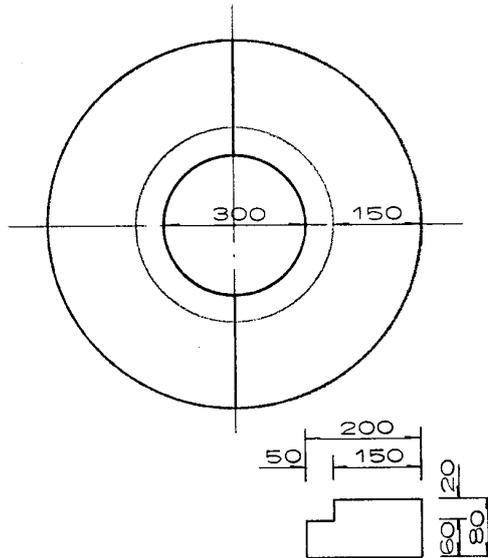


制水弁用縁石（歩道用）

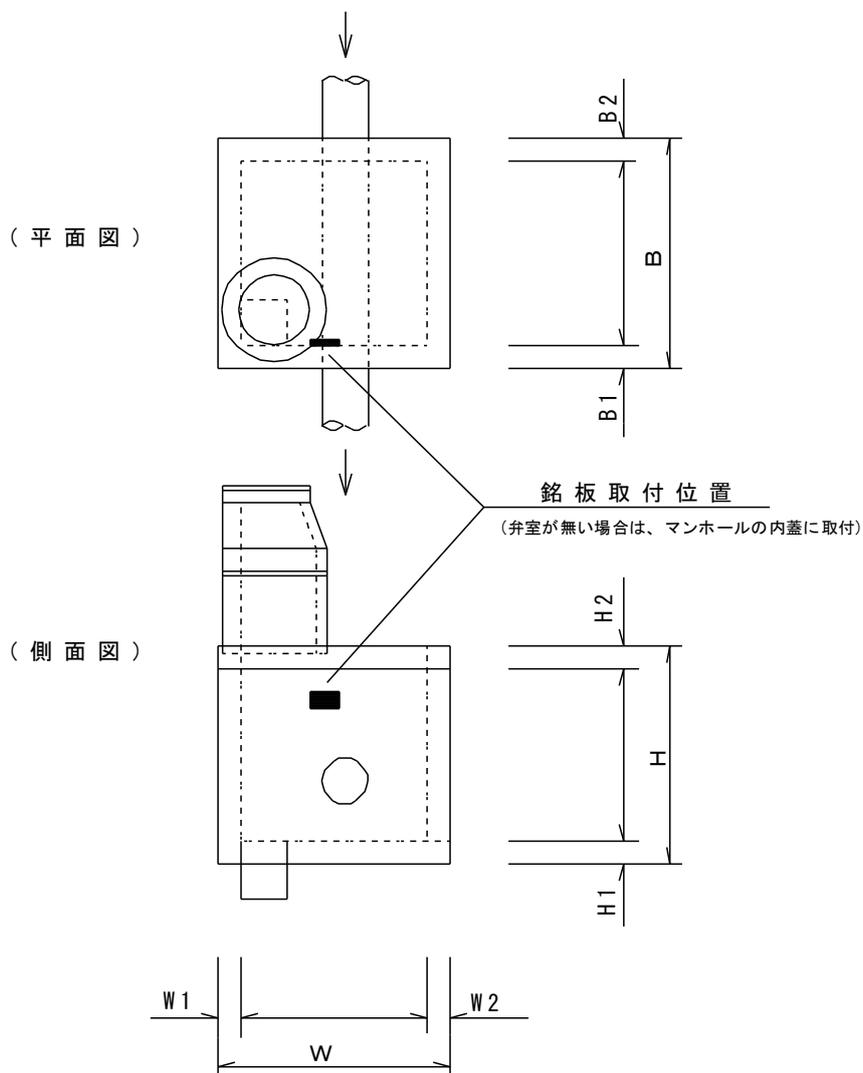


※縁石は未舗装道に使用

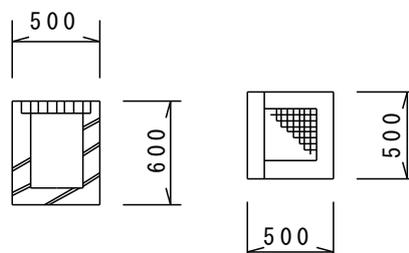
制水弁きょう台石



5 制水弁銘板設置標準図



(排水ピット)



6 制水弁銘板(1)

制水弁の銘板の取付け

管 路 名	
口 径	
形 式	
操 作 方 法	
開 閉 方 向	
回 転 数	
フ ラ ン ジ 規 格	
製 造 年 月	
製 造 番 号	
メ ー カ ー ・ 商 社	
竣 功 年 月	
請 負 人	

1. 制水弁室を設ける場合に適用する。
2. プラスチック板に、ペイント書きとする。または、ラミネート加工したものとす。
3. 板の大きさは、概ね35cm×50cm程度とする。
4. 弁室の出入口付近に貼る。
5. 汚れづらい箇所に貼る。
6. 主弁、副弁のある場合は、制水弁概略図とプラスチックカードを作成する。

記入例

管 路 名	配水幹線
口 径	
形 式	副弁内蔵型ゴムシートバタフライ弁 主弁φ600mm 副弁φ100mm
操 作 方 法	手動丸ハンドル式
開 閉 方 向	右回し開
回 転 数	主弁 約15回転 副弁 約14回転
フ ラ ン ジ 規 格	JIS. B. 2064 1種(10kg/cm ²)
製 造 年 月	平成5年(1993) 6月
製 造 番 号	42-7028-000
メ ー カ ー ・ 商 社	
竣 功 年 月	平成5年度 (1993) 10月
請 負 人	

プラスチックカード(5cm×10cm)～現場に合わせて、縦型でもよい

○主弁 φ600 15回転

ハンドルの確認し易い場所に取り付ける。

○副弁 φ100 14回転

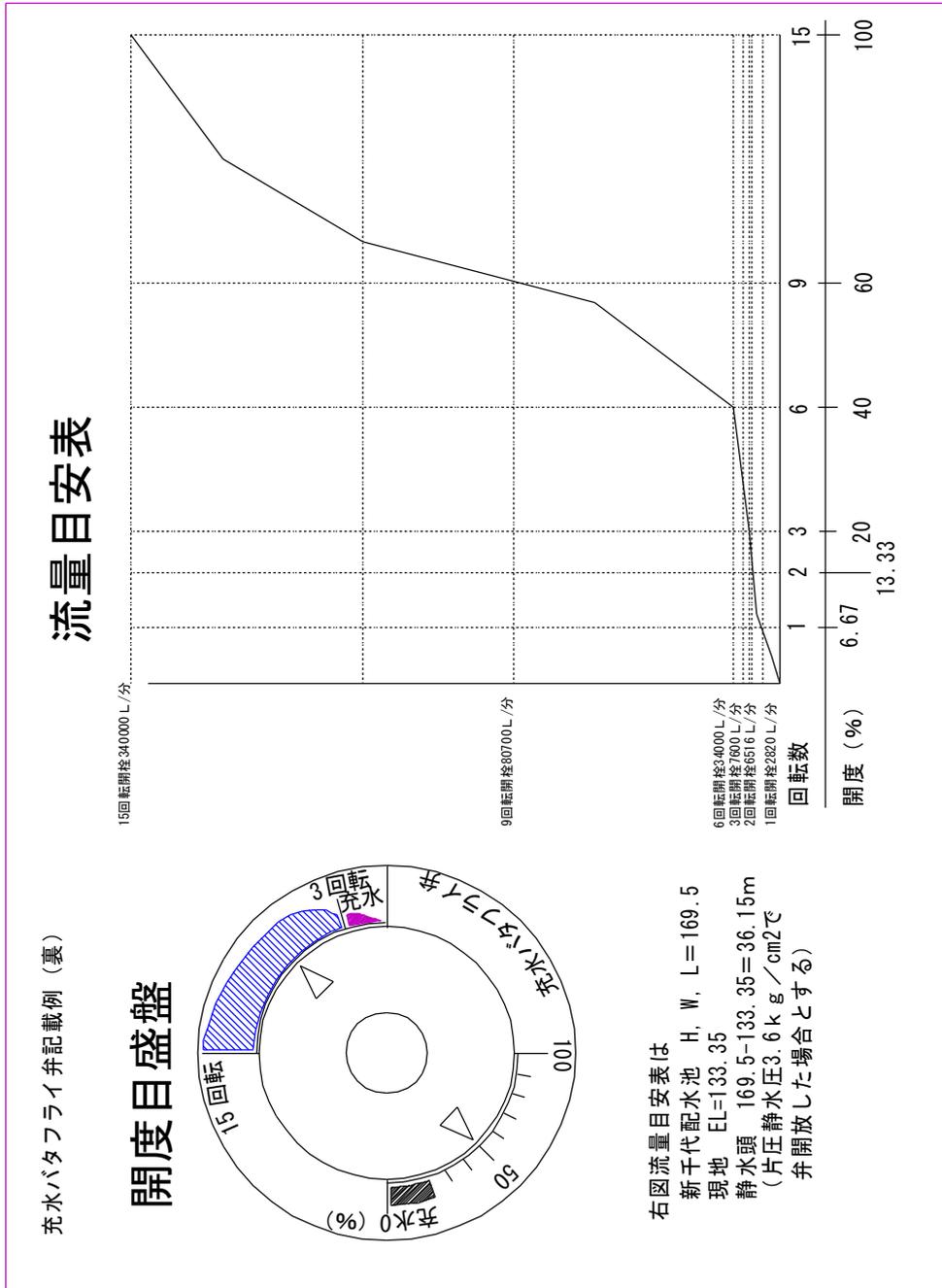
6 制水弁銘板(2) (記載例・表)

※ 充水バタフライ弁記載例 (表)

工事名：〇〇〇〇〇〇丁目配水幹線布設工事
工番：〇〇〇〇〇〇

Technical drawing showing front, side, and detail views of a butterfly valve. Dimensions include: front view (total width 1211.5, inner diameter 401.5, outer diameter 550, mounting hole diameter 810); side view (total height 530, mounting hole offset 230, valve body diameter 500, stem diameter 706); detail view (flange diameter 104, distance from center to mounting hole 110, distance from center to stem 500, distance from center to valve body 350, distance from center to mounting hole 6.1, distance from center to valve body 0.66m, valve body diameter 300, mounting hole diameter 600).

管路名	忠別第2幹線
口径	φ 500
形式	充水バタフライ弁 BT-AJ
操作方法	開栓キー
閉開方向	右回し開
回転数	約 15 回転
フランジ規格	JWWA B138 2種
製造年月	2003年 9月
製造番号	32-G303-010
メーカー・商社	〇〇〇〇・〇〇〇〇
竣工年月日	平成 16年 2月 3日
請負人	〇〇〇〇〇〇株式会社

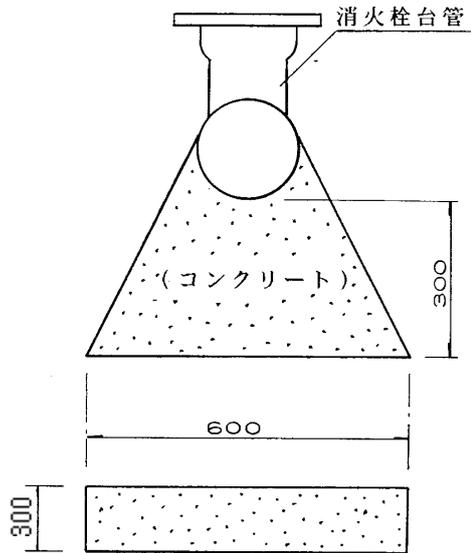


7 消火栓据付標準図(1) (H=1.50)

7 消火栓据付標準図(2) (H=1.20, 防寒有)

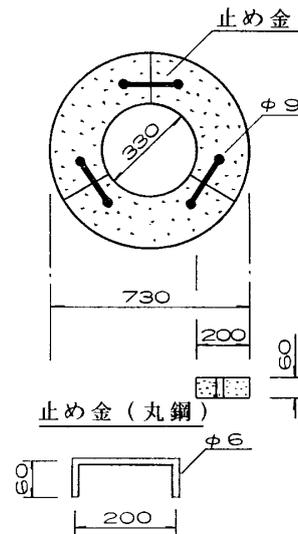
7 消火栓据付標準図(3) (離脱防止等)

消火栓用離脱防止 (コンクリート)

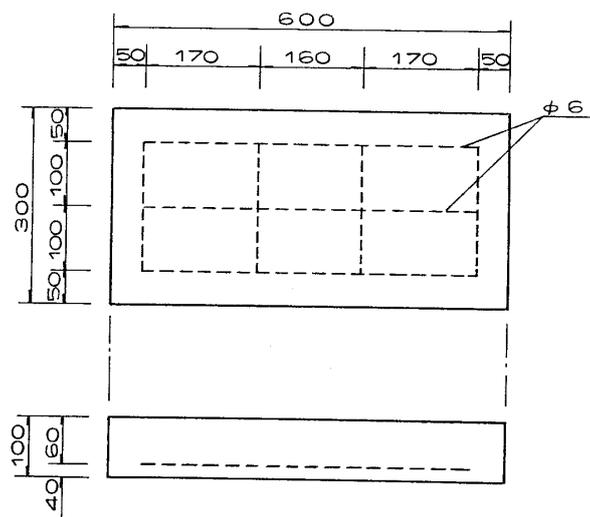


消火栓用縁石

※縁石は未舗装道に使用



消火栓用台石 (敷ブロック)



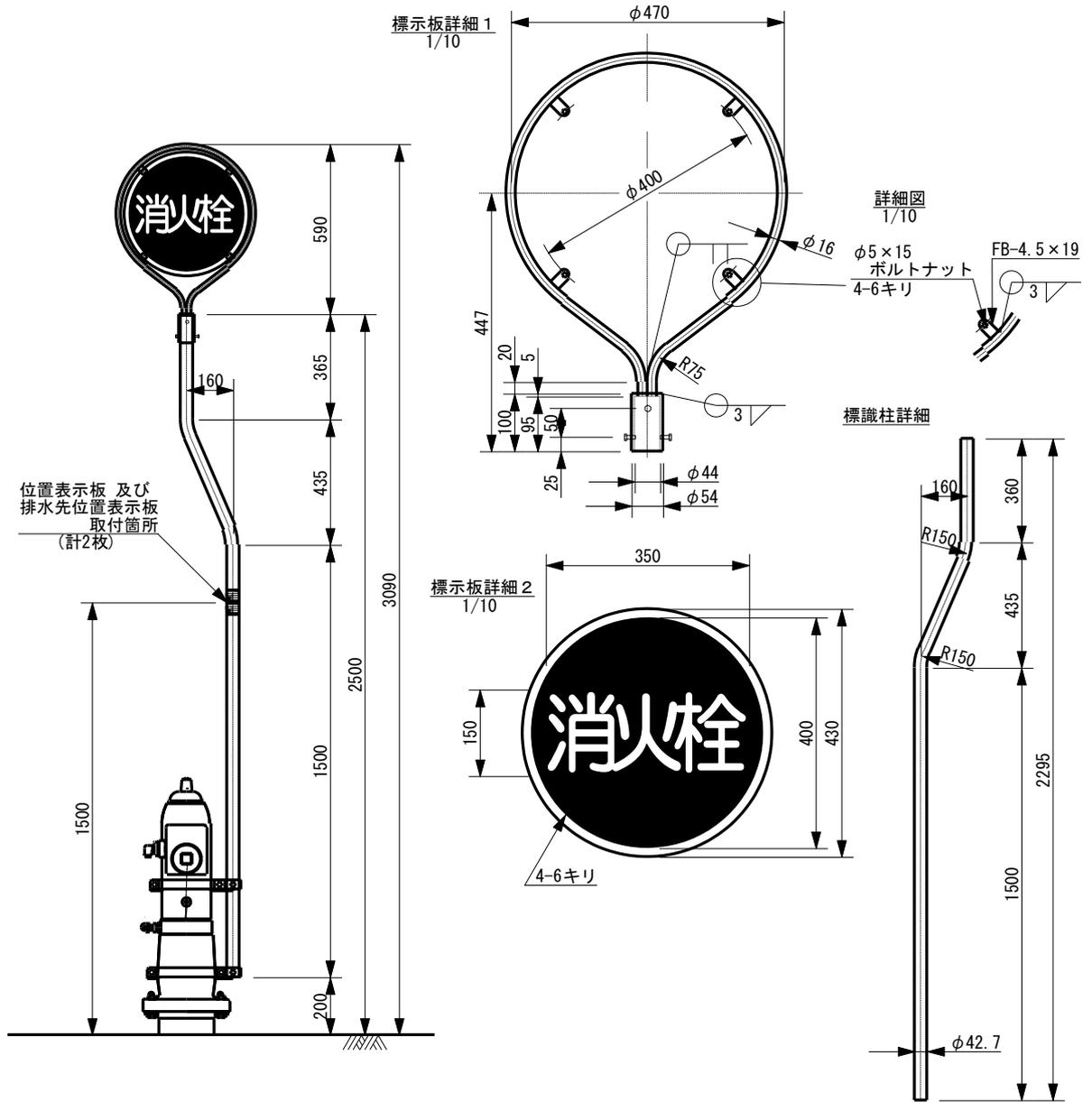
※離脱防止 (コンクリート)
の配合

- スランプ 5 cm
- 水セメント比 55%
- 粗骨材最大寸法 40mm

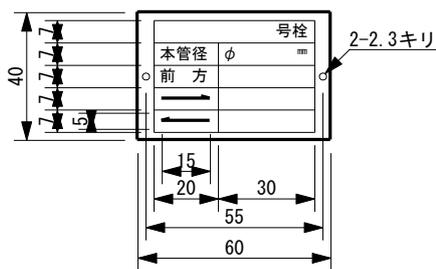
8 消火栓標識据付標準図(1)

消火栓標識(一体型)据付標準図

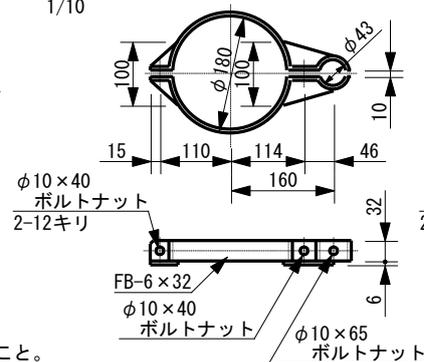
縮尺表示のないものは1/20



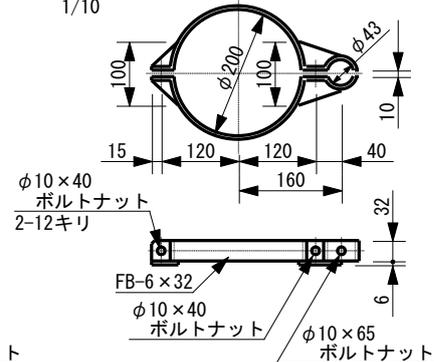
位置表示板
1/2



上部押え金具詳細
1/10



下部押え金具詳細
1/10

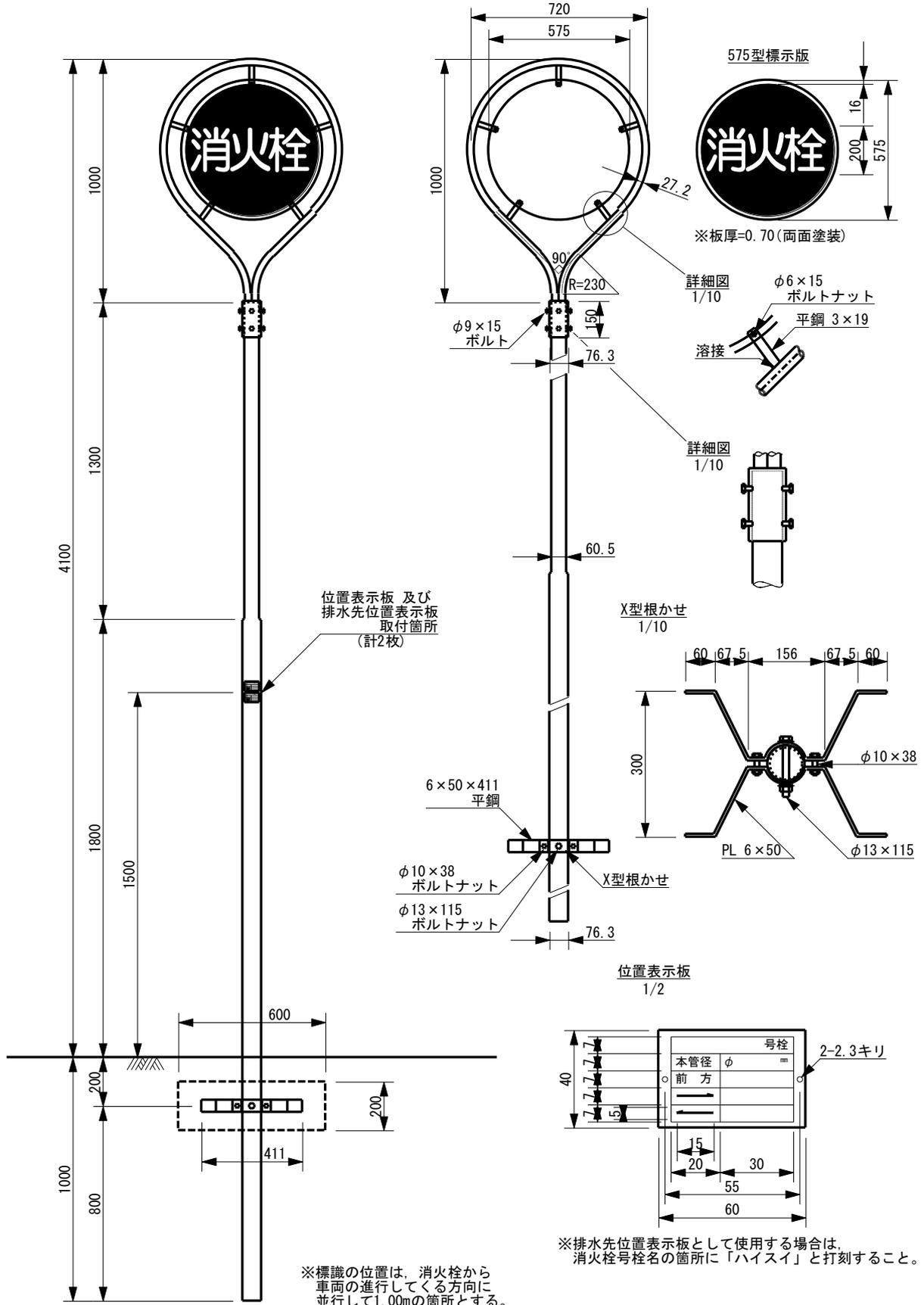


※排水先位置表示板として使用する場合は、消火栓号栓名の箇所に「ハイスイ」と打刻すること。

8 消火栓標識据付標準図(2)

消火栓標識(分離型)据付標準図

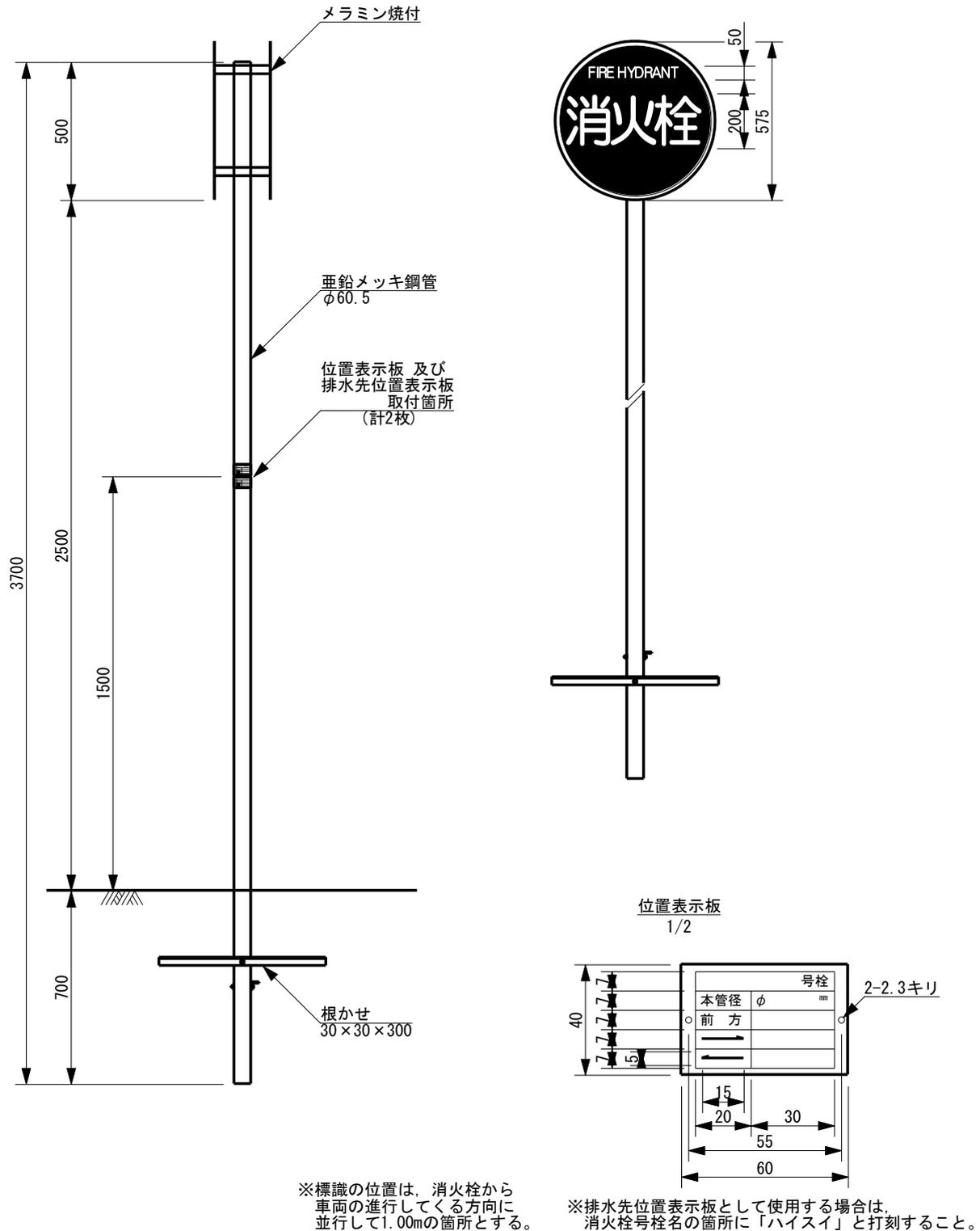
縮尺表示のないものは1/20



8 消火栓標識据付標準図(3)

消火栓標識(分離型)(新型)据付標準図

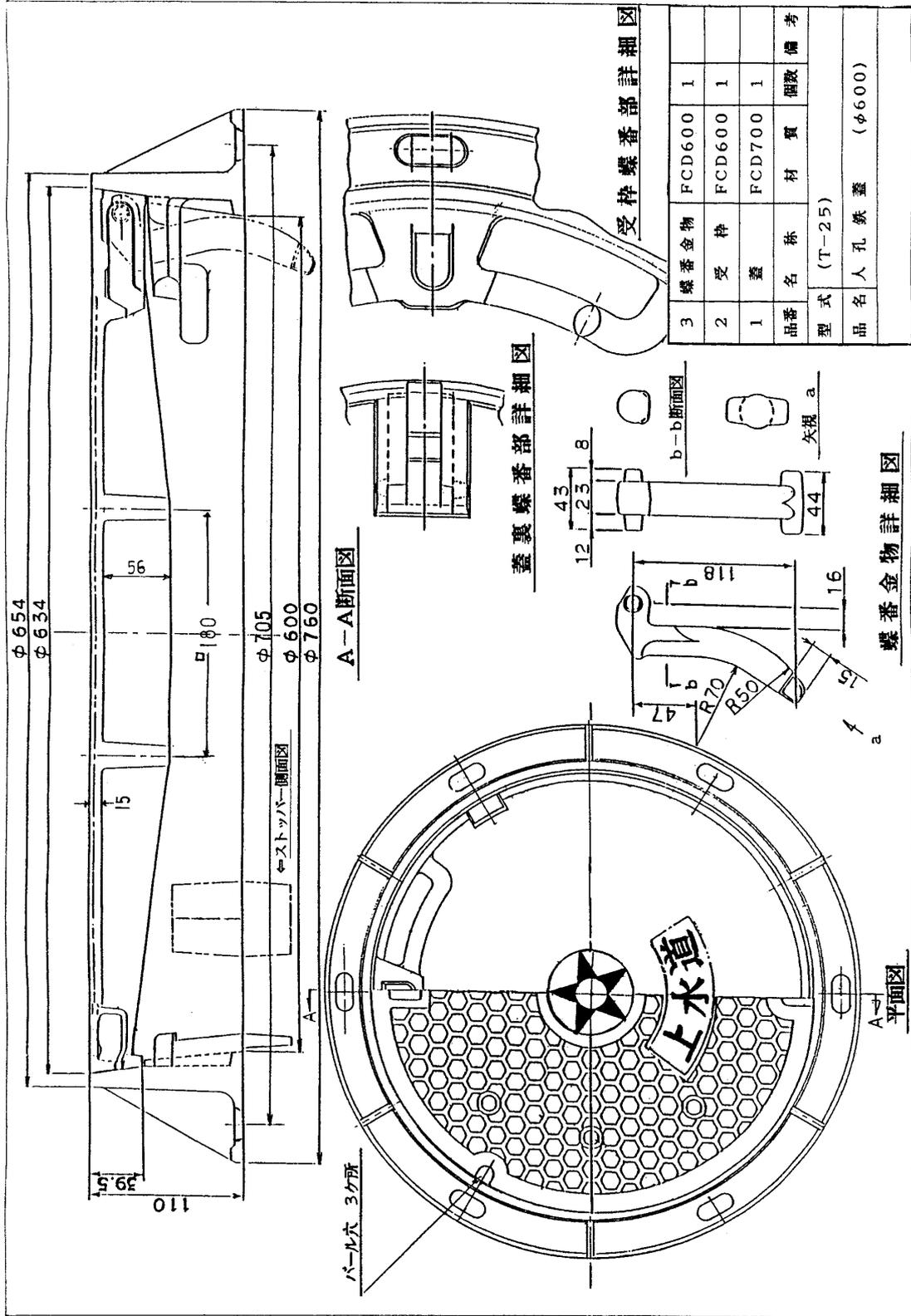
縮尺表示のないものは1/20



9 空気弁室標準図

※補修弁については、現場状況に応じて設置を検討すること。

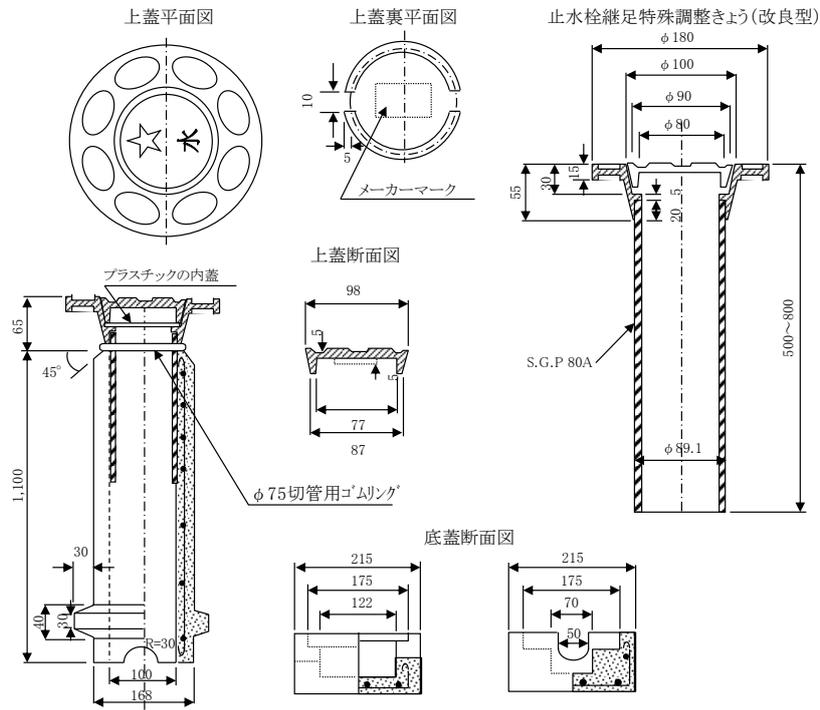
10 空気弁用人孔鉄蓋



12 止水栓筐

止水栓きょうA型標準図

($\phi 13\text{mm} \sim 25\text{mm}$)



止水栓中型弁きょう標準図

($\phi 40\text{mm}, 50\text{mm}$)

